

稲沢市水道料金等審議会

ページID 5306

審議内容

開催日		上水道	下水道
第1回	12月1日	(1)水道事業の概要 (2)整備計画 (3)経営戦略	(1)下水道事業の概要 (2)整備計画 (3)処理区域内人口と処理水量の推移 (4)経営状況
第2回	3月18日	(1)水道料金の算定方法 (2)総括原価の決定	(1)下水道使用料体系 (2)現行使用料 (3)使用料改定の目的と考え方 (4)従量使用料単価の設定
第3回	5月26日	(1)総括原価の配分、配賦 (2)料金体系 (3)料金体系の設定	(1)下水道使用料体系の改定方針 (2)料金改定案
第4回	7月23日	(1)第3回審議会における補足 (2)答申書(案)	(1)下水道事業の料金体系の考え方 (2)答申書(案)
第5回	8月31日 (予定)	(1)答申書(案)	(1)答申書(案)

審議会の議事録及び資料はホームページに掲載しています。
なお、パブリックコメントを10月頃に実施予定です。
詳細については9月末頃にホームページでご案内します。



▲詳細はこちら



貯水槽の適正な管理をお願いします

ページID 322

アパート、マンションなどの建物で、いったん貯水槽で水道水を受水し、各戸へ給水している場合、貯水槽以降の施設及び水質の管理は設置者が行うこととなっています。

貯水槽の管理を怠ると、水が濁る等の水質悪化、貯水槽本体やポンプの故障などでトラブルの原因となる可能性があります。



点検の
ポイント

①通気管

防虫網が破れていないこと。

②マンホール

蓋が防水密閉で施錠していること。

③本体

亀裂・破損・漏水箇所がないこと。

④内部

汚れや異物がないこと。

⑤周辺

清潔であり、ゴミ等が置かれていないこと。

⑥水抜き管

排水管と直接連結されていないこと。

⑦越流管

防虫網が破れていないこと。
排水管と直接連結されていないこと。

残留塩素

残留塩素が0.1mg/L以上検出されるか確認しましょう。

稲沢市水道事業

いなざわの 水道かわら版



稲沢市水道事業は
ISO9001を取得し、
品質の向上に努めています



発行 愛知県稲沢市上下水道部 水道業務課
〒492-8271 稲沢市石橋六丁目82番地
TEL 0587(21)-2181 FAX 0587(23)-3217

稲沢市上下水道イベントを行いました！

令和8年6月6日(土曜日)に、稲沢市上下水道庁舎にて、稲沢市上下水道イベント「水がめぐる物語 ～浄水場見学とお仕事体験～」を開催しました。



施設見学や各ブース
でいろいろなお仕事
体験をしました！
詳細は次のページへ



稲沢市水道事業
マスコットキャラクター
ドリッピー君

クイズ 人は1日に約何Lの水分が失われているでしょう？

①1.5L ②2.5L ③3.5L

プレゼントキャンペーン

正解者の中から抽選で10名様に「いなざわの水(500ml) 12本セット」をプレゼント

(地球にやさしいペットボトル)このボトルはサトウキビの搾りかすから作る植物由来原料を30%使用しています。



▲ご応募はこちら

●応募方法 上記応募フォームよりご応募ください。はがきまたはFAXのいずれかの場合は、答え・住所・氏名・性別・年齢・水道への意見等を記入の上、下記の応募先へ応募してください。

●応募締切 令和8年9月30日(消印有効)

●応募先 〒492-8271 稲沢市石橋六丁目82番地 稲沢市水道業務課「いなざわの水道かわら版プレゼント」係

●FAX 0587-23-3217

正解は次号で発表します。

※お1人様1回のみご応募いただけます。※抽選結果の発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます。※ペットボトルはリサイクルしましょう。※本キャンペーンの応募を通じてお客様から提供いただいた個人情報は、抽選、当選者への賞品発送及び水道事業の参考とするために、個人を特定しない統計情報として利用いたします。前号クイズの答え ②止水栓 総勢317件の応募があり、当選者には賞品を発送いたしました。たくさんのご応募ありがとうございました。

水がめぐる物語

～浄水場見学とお仕事体験～

浄水場見学



～普段は見られない浄水場の内部を見学!～

見学会では、通常は外観から説明するだけの配水池や取水井について、内部の写真を見てもらい、施設の役割や仕組みを分かりやすく紹介しました。また、石橋第二浄水場の玄関にある最大管径の模型で、管の大きさを実感してもらいました。

そのほかにも、中央監視室や自家発電機棟など普段見ることのできない場所を見学しました。



この部分にある「パイロット」が回っていたら、水道メーターから宅内側のどこかで水が流れています。

水道メーターの検針体験



～検針員さんのお仕事体験 数値を正しく読み取れるかな?～

実際に使っている検針端末を使って、水道メーターの検針をしてもらいました。また、宅内で漏水しているときのパイロットマークの動きを見てもらい、漏水の確認方法をお伝えしました。

マンホールトイレの展示



～災害時、避難所のマンホールトイレシステムの上に組み立てる災害用トイレを展示～

マンホールトイレシステムを展示し、災害時における役割や使用方法をわかりやすく説明しました。

応急給水栓の設置体験



～避難所などで開設される仮設給水装置を、操作してみよう!～

応急給水栓の役割や使用方法を説明するとともに、応急給水栓から蛇口までの設置を実演しました。また、参加者にも応急給水栓の操作を体験してもらい、災害時の給水方法への理解を深めました。

おみやげ

参加してくれた皆さんにおみやげをお渡ししました!

内容

トートバッグ、マンホールカード、マンホールコースター、いなざわの水、あいちの水、給水袋



毎日の生活に欠かすことができない水道や下水道を維持するために、普段どんな仕事をしているのかを体験してもらい、上下水道事業への理解を深めました。



耐震型水道管について



～地震が起きても「抜けない・壊れない」水道管を展示 稲沢市の耐震管率 愛知県内1位って知ってた?～

動画や模型を使って、地震に強い耐震型ダクトイル鉄管を紹介しました。

模型を実際に動かしてもらうことで、「抜けない・壊れない」耐震管の仕組みを体感しながら理解してもらい、本市の水道施設の耐震化への取組についても知ってもらう機会となりました。

稲沢市で採用されている耐震管にはダクトイル鉄管と水道配水用ポリエチレン管があります。

水道配水用ポリエチレン管

高性能ポリエチレン樹脂(一般的なポリエチレンの分子量を極端に高めたもの)で作られた管です。プラスチック素材なので錆が発生する心配が少なく、とても軽く柔軟で施工しやすいのが特徴です。(写真の青い模型)



ダクトイル鉄管

衝撃に強く、かつ柔軟性があり地震変動に影響されにくいのが特徴です。

水質検査体験



～簡易水質検査キットを使って、水道水の安全を自分の目で確かめよう!～

参加された方に検査キットを配布し、実際に水質検査の体験を行いました。

マンホールやキャラクターの缶バッジ作成



～好きなキャラクターを選んで、記念バッジを作ろう!～

好きなキャラクターを選び、オリジナルの記念缶バッジを作成できる体験コーナーです。いなっぴーのマンホールデザインがかわいくて人気でした。

参加者の感想

今回のように日頃は目にするのでできない施設見学を今後も続けてほしいです。

今日は楽しかったです! ありがとうございます!

あたりまえの水道がいろんな設備や施策で成り立っていることをもっと発信してください。

いつもキレイな水が来るのはあたりまえじゃないことがわかりました。いつもきれいな水をどけてくれてありがとうございます!



安全な稲沢の水

水質検査で安全を確認!!

水道水の安全を確保するため、水道法で定められた「水質基準」52項目の検査を実施しています。稲沢市ではさらに皆さんに安全な水道水を届けるため水質管理目標設定項目(25項目)の検査を実施しています。



水道水の安全を毎日確認!!

◎色、濁り、消毒の効果、味、臭いについての検査をしています。

残留塩素

目的 水道水の消毒効果を確認し、細菌やウイルスの増殖を防ぐため。

測定器と薬剤を使い、法令で定められている基準値以上(0.1mg/L)の塩素が含まれているか目視で測定します。検査方法は写真にあるように、中央の採水したものにDPD試薬を入れると色が変化するので、両サイドの比色板と中央の窓の色を見て同じ色を探します。同じ色の数値が塩素の濃度を示しています。



濁度・色度

目的 水の濁りや着色の状況を把握し、浄水処理や配水管の異常、有機物などの混入を早期に発見するため。

測定器に検体を入れて法令で定められている基準値(濁度2度、色度5度)以下であるかを測定器で測定します。濁度…濁りの程度を数値にしたもので、水中に分散している微細な粒子の状態の程度。色度…水の色の程度を数値に示したもの。一般にコップに水を入れて着色に気付くのは、約10度程度と言われています。



味・臭気

目的 水道水の味、臭気に異常がないかを確認するため。



写真にある検体(40〜50℃に加温)を職員が味(口に含み塩素味以外の味異常がないか)と臭い(塩素臭以外の臭気異常がないか)を確認しています。

pH値

目的 水質基準への適合確認や浄水処理の管理、配水管の錆びを防止するため。



pH測定器を使用し、pH値が検査基準値である5.8以上8.6以下であるか測定器で測定します。

水道水の安全基準を強化!!

令和8年4月1日より、ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)およびペルフルオロオクタン酸(PFOA)が新たに水質基準項目となり義務化されました。本市の検査結果では、これらの物質は5ng/L未満(定量下限値未満)でした。

令和8年度 水質検査結果

ページID 33

◎水質基準項目すべてが水質基準に適合し、安全性を確認しました。

※水質基準は、法律で定められている、水道水が満たされなければならない条件です。

検査結果については稲沢市ホームページに掲載しています。▶(PFOS、PFOAの検査結果も掲載しています。)

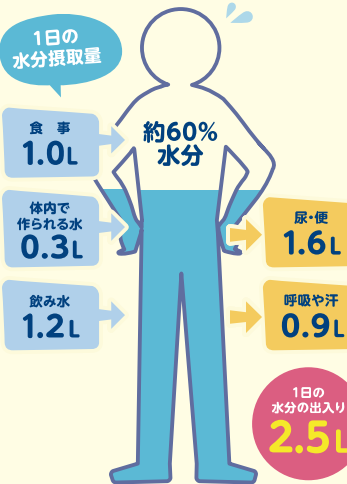


健康のために水を飲もう

～からだと水の関係～

1日に2.5L必要です

私たちは、普通に生活しているだけでも、1日に2.5Lもの水分が失われています。ただし、食事の水分や体内でつくられる水の量は1.3Lのみ。意識して、こまめに水を飲まないと、結果1.2Lの不足になってしまうのです。



のどの渇きは「脱水」の証拠

のどの渇きは、すでに「脱水」が始まっている証拠です。渇きを感じてからではなく、渇きを感じる前に水分を摂ることが重要です。



ビール10本で11本分

アルコールや多量のカフェインを含む飲料は利尿作用があります。例えばビールを10本飲んだ場合、通常より尿の量を増やし、11本分の水分を排出してしまいます。



あと2杯、水を飲みましょう

私たちは、実は入浴中や就寝中にもたくさんの汗をかいています。そのため、入浴後と起床時には、特に水分が不足しがちです。日頃から、健康のためにこまめに水を飲むことが大切ですが、「目覚めの一杯」「寝る前の一杯」の「あと2杯」の水を飲む習慣を身につけましょう。



20%で死亡の恐れ

5% 失うと
脱水症状や熱中症の症状が現れます。

10% 失うと
筋肉の痙攣、循環不全などが起こります。

20% 失うと
死に至ります。



※「健康のために水を飲もう」推進委員会リーフレットから抜粋

6月1日～7日は水道週間でした。

毎年6月1日から6月7日までの1週間は「水道週間」です。この期間は、市民の皆さんに水道に関する理解と関心を深めてもらうために設けられ、水を大切にする啓発活動が全国の水道事業者等で展開されます。

今年度は「たいせつな 水道守ろう 未来へ」と全国のスローガンに、稲沢市では、上下水道イベントの開催、いなざわの水・あいちの水の配布、アンケート調査等を行いました。



アンケートへのご協力ありがとうございました!

©稲沢市 いなびー



出典 (公社) 日本水道協会